

概要

- ・超小型3軸加速度計 (空中重量 9グラム)。
- ・3軸加速度センサ、深度計測用圧力センサ、温度計測用サーミスタを搭載。
- ・データは内部のメモリに記録されます。
- ・繰り返し使えます (電池交換式)。
- ・小型魚類や鳥類に最適。
- ・深度トリガーとディレイタイマーの機能がっており、記録したい時間帯や深度を選べます。



ORI400-D3GT

使用例

- ・対象動物のバイオメカニクス、運動学、生理学、遊泳行動等を研究するのに最適です。
- ・漁具等に設置することで、細かな動きを把握することもできます。



© Tomohiko Mori

フロートに、ORI 400-D3GT と回収のための浮き、発信器を搭載し、スズキに取り付けた。

仕様	
計測項目	3軸加速度, 環境温度, 深度
寸法 (直径×長さ)	12 mm × 45 mm
装置の外装	アルミニウム
重量 (空中/ 水中)	9 g / 5 g
記録時間 (サンプリングレートによって変化します)	10 時間 (3軸加速度は10msec, その他は1secで記録した場合)
	100 時間 (3軸加速度は50msec, その他は1secで記録した場合)
メモリ	128 Mbit
メモリ容量	約1150万データ
データの分解能	16 bit
温度の計測範囲	-10~50° C
温度の分解能	0.1°C
時定数 (温度センサの反応速度)	15 秒 (実際の温度の90%に達する時間)
深度の計測範囲	0 - 400m
深度の分解能	0.1m

3軸加速度の測定範囲	± 3g
3軸加速度の分解能	0.1g
時計	経過時間を記録。 記録開始時刻はマニュアルで記録 (セットアップ終了後、30秒以内に電池を入れるとPCの時刻を保持)。 精度: ± 数秒 / 日
サンプリングレート (ユーザーが選択します)	3 軸加速度 (10, 20, 50, 100 msec) 水温, 深度 (1, 2, 5, 10 sec)
パソコンとの接続	専用インターフェースボックスと ロガーケーブル、付属の USB ケーブルを使用
電池	SR41W (1.55 V) × 3 (パナソニック製を推奨)
価格	¥300,000. -

関連製品	
インターフェースボックス (型式 IF-520LY)	¥50,000.-
ロガーケーブル (型式 IL-ORI2)	¥36,000.-
ソフトウェア (ORI)	¥30,000.-

使用方法の概略（詳細はマニュアル）

バッテリーキャップを捻って外し、データロガーの内側とロガーケーブルを接続します。ロガーケーブルをインターフェースボックスにつなぎ、インターフェースボックスに付属のUSBケーブルを接続します。USBケーブルをWindowsパソコンに接続します。専用ソフトウェアを起動し、記録開始時刻とサンプリングレートを選択します。その後、ロガーケーブルを外し、新しい電池を3つ（SR41W）入れます。Oリングに埃がついていないのかを確認し、グリスを付け、バッテリーキャップをしっかりと締めます。以上で、データロガーを取り付ける準備ができました。データロガーを回収後は、再度パソコンに接続しデータをダウンロードします。データはテキストファイルとして出力可能です。

関連製品



インターフェースボックス
IF-520LY



ロガーケーブル IL-ORI2

注意：1. 本紙記載事項は製品改良のため予告なく変更することがあります。2. 価格には消費税が含まれておりません

（有）リトルレオナルド

〒113-0021 東京都文京区本駒込 1-4-4 旭商店ビル3階
Tel 03(3946)2410 Fax 03(5395)1676 e-mail: dofleo@l-leo.com

ORI400-D3GTC201512cat